

米軍施設の跡地利用に関する市民アンケート調査結果

平成 18 年 5 月 10 日

目次

1	調査概要	1
	(1) 目的	1
	(2) 調査方法等	1
2	調査結果	2
	(1) 一般市民対象アンケート	2
	(2) 一般市民対象アンケート用紙	12
参 考		
	(1) 地権者対象アンケート	15

1 調査概要

(1) 目的

平成17年12月、学識経験者等による横浜市返還施設跡地利用構想検討委員会(委員長：伊藤滋早稲田大学特命教授)が「返還施設の跡地利用に関する提言」を市長に提出しました。これを受け、横浜市では、今後の跡地利用検討の参考にするため、平成18年1月から、以下のとおり、この提言に対する意見募集を実施いたしました。

(2) 調査方法等

	調査対象	実施方法	調査期間	回収数/配布数 (回収率)
8区区民アンケート	施設に関する8区(中、南、旭、磯子、金沢、戸塚、泉、瀬谷)の区民	各区15歳以上、1,000人を無作為抽出し、郵送配布、郵送回収	2月13日) 3月10日	2,527/8,000 (32%)
ヨコハマeアンケート	ヨコハマeアンケートメンバー(814名)	市民局による「ヨコハマeアンケート」による調査	2月9日) 2月22日	302/814 (37%)
施設周辺の自治会等役員	施設周辺の自治会・町内会役員	施設周辺の連合自治会を通じ、加入自治会・町内会の役員に配布	1月17日) 3月10日	417/約1,900 (約22%)
市・区役所窓口及び基地対策課ホームページ	一般市民	市民情報センター・各区役所広報相談係で配布及び市基地対策課ホームページへの記入	1月17日) 3月10日	窓口回収:111通 ホームページ :25通

*上瀬谷通信施設、根岸住宅地区、旧小柴貯油施設内にある民有地の地権者の方々(現時点で本市が把握している方)には、別途意見募集を行い、「参考」として掲載しました。

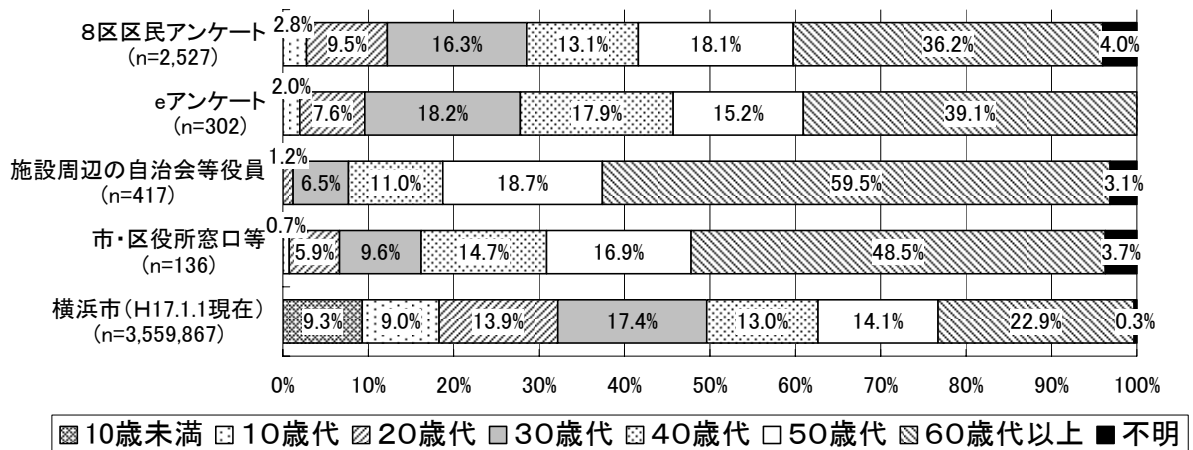
2 調査結果

(1) 一般市民対象アンケート

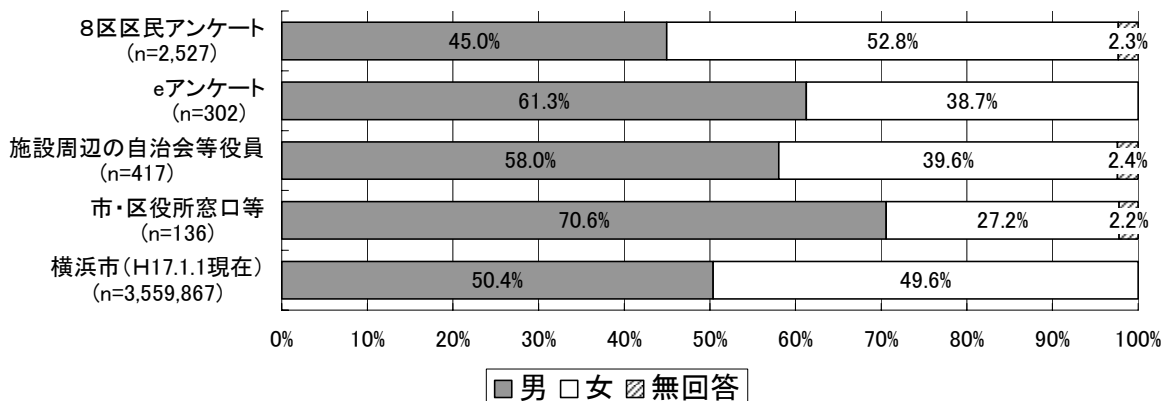
■ 回答者の属性

○ すべての実施方法において、横浜市全体と比べて、回答者に占める60歳以上の割合が高くなっています。

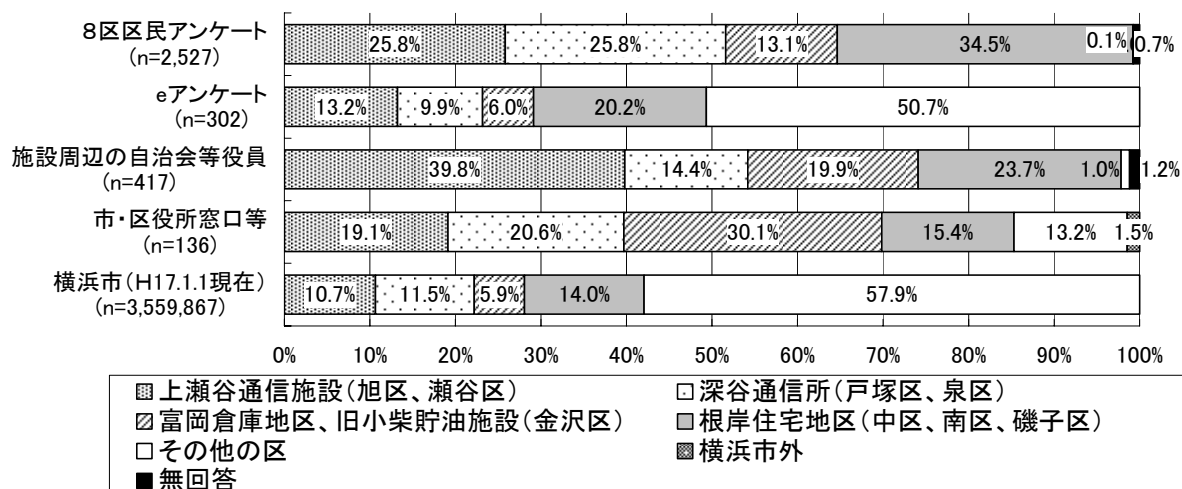
<年齢>



<性別>

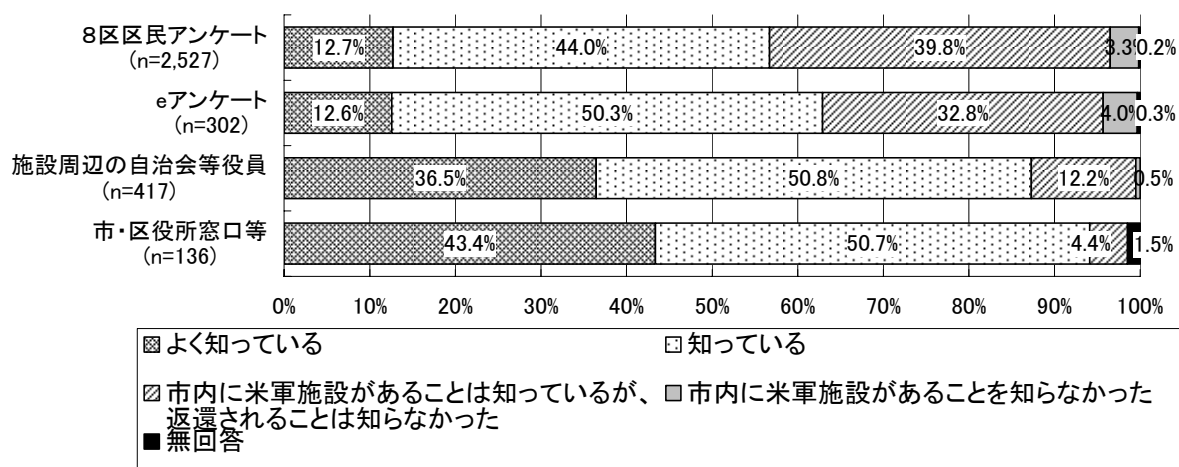


<居住地>



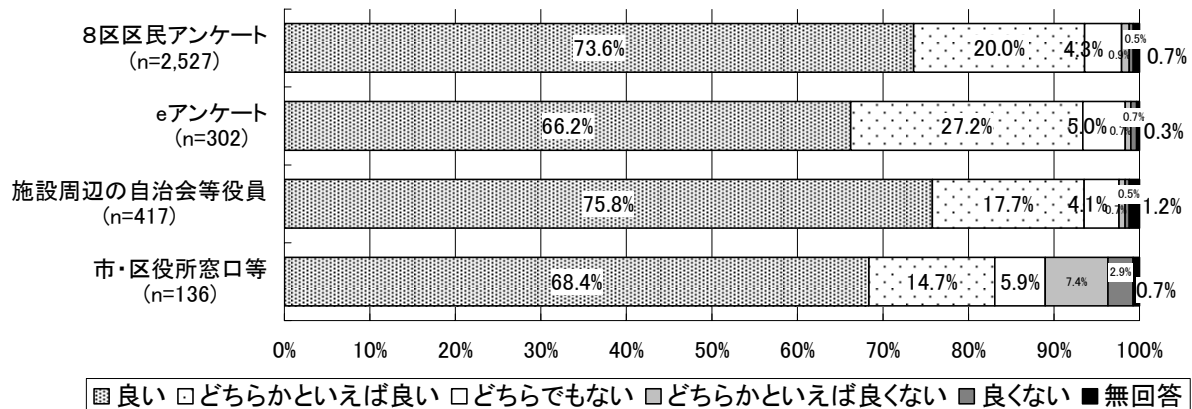
問1 横浜市内の米軍施設のうち、上瀬谷通信施設、深谷通信所、富岡倉庫地区、根岸住宅地区の返還方針が出ていること（小柴貯油施設は、17年12月返還済）についてはご存知でしたか。

- いずれの実施方法でも「よく知っている」と「知っている」の回答が、半数以上を占めています。
- 特に、「施設周辺の自治会等役員」および「市・区役所窓口等」においては、約9割と非常に高く、日常的に施設を意識している施設周辺の住民、能動的に基地に対して意見を述べた層という調査対象の特性を反映していることが伺えます。



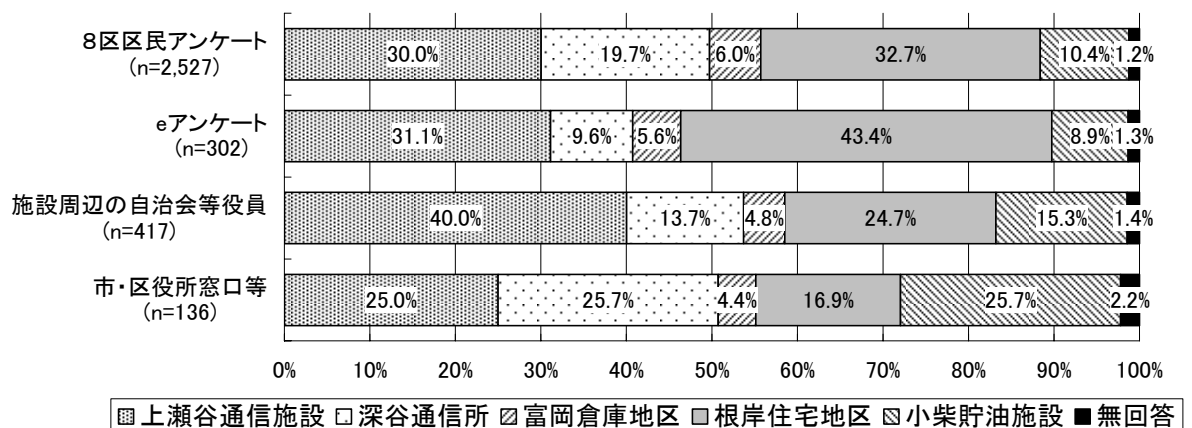
問2 提言では、5施設（上瀬谷通信施設、深谷通信所、富岡倉庫地区、根岸住宅地区、小柴貯油施設）の跡地利用に共通する全体テーマとして「横浜から始める首都圏の環境再生」をあげ、豊かな緑地空間の創出など都市環境を改善することを目指しています。それについてどのようにお考えになりますか。

○ 「良い」と「どちらかといえば良い」との回答が合計で9割程度を占め、テーマ「横浜から始める首都圏の環境再生」については多くの方の支持が得られています。



問3 問1でお示した5施設（上瀬谷通信施設、深谷通信所、富岡倉庫地区、根岸住宅地区、小柴貯油施設）のなかで、あなたが最も関心のある施設を一つだけ選んでください。

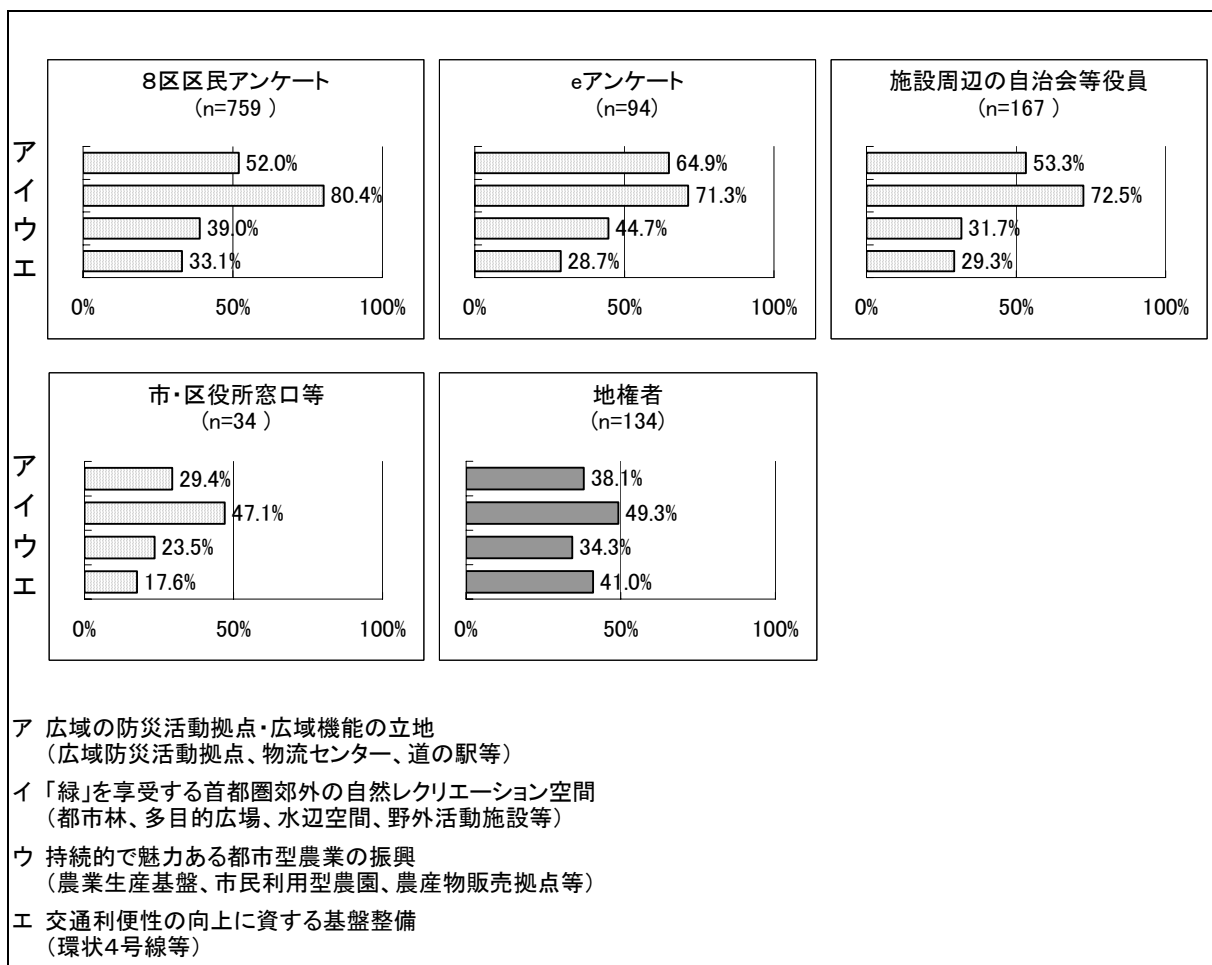
○ 「市・区役所窓口等」以外の回答では、「上瀬谷通信施設」と「根岸住宅地区」への関心が高くなっています。



問4 問3で選択された施設について、お聞きします。その施設の「跡地利用の方向」の中で、おおむね望ましいもの全てを選択してください（複数選択可）。また、その施設の「跡地利用の方向」のほかに良い跡地利用の方向がありましたら記入してください（自由回答）。

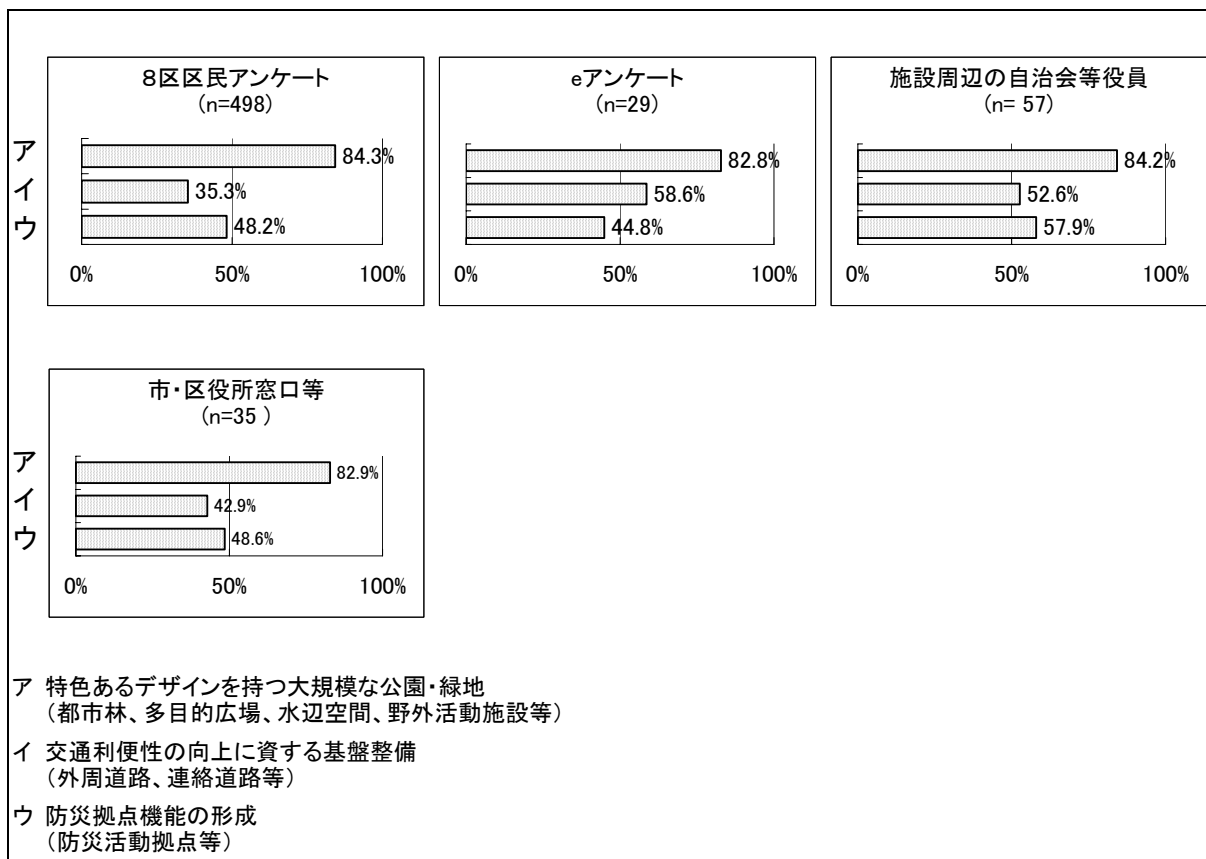
<上瀬谷通信施設>

- 「自然レクリエーション空間」、「広域の防災拠点等の立地」の方向性が望ましいという回答が多くなっています。
- 「地権者」からの回答では、半数以上の支持を得たものは無く、支持は4つの利用方向に概ね均等に分かれています。
- その他の跡地利用の方向の意見としては、「ドックラン」、「福祉施設」、「商業施設」、「花の農園」などがありました。



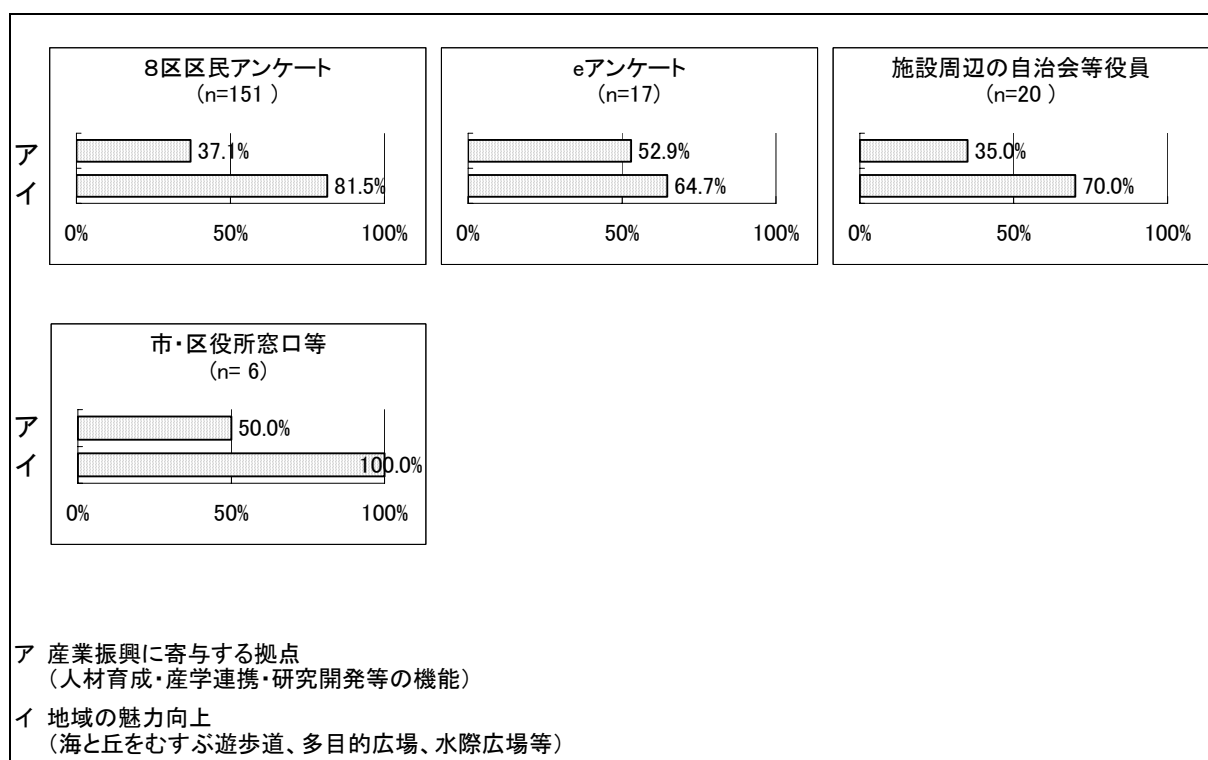
<深谷通信所>

- 「特色あるデザインを持つ大規模な公園・緑地」の方向性が望ましいという回答がいずれの調査においても最も多く、8割を超えています。
- その他の跡地利用の方向の意見としては、「研究機関」、「音楽堂」、「野球場・サッカー場などのスポーツ施設」、「市民農園」などがありました。



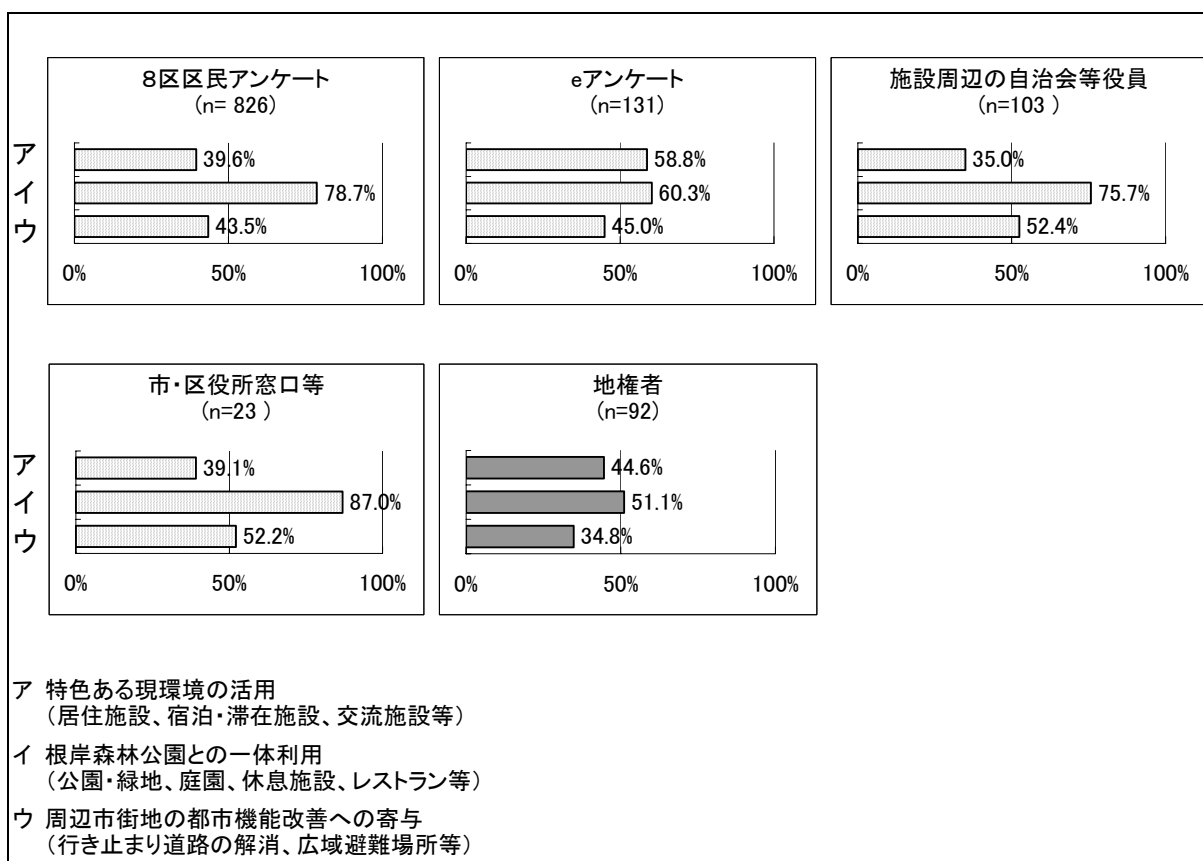
<富岡倉庫地区>

- 「地域の魅力向上」が6割以上の支持を得ています。
- その他の跡地利用の方向の意見としては、「文化施設」、「福祉施設」、「公営住宅」、「市民農園」などがありました。



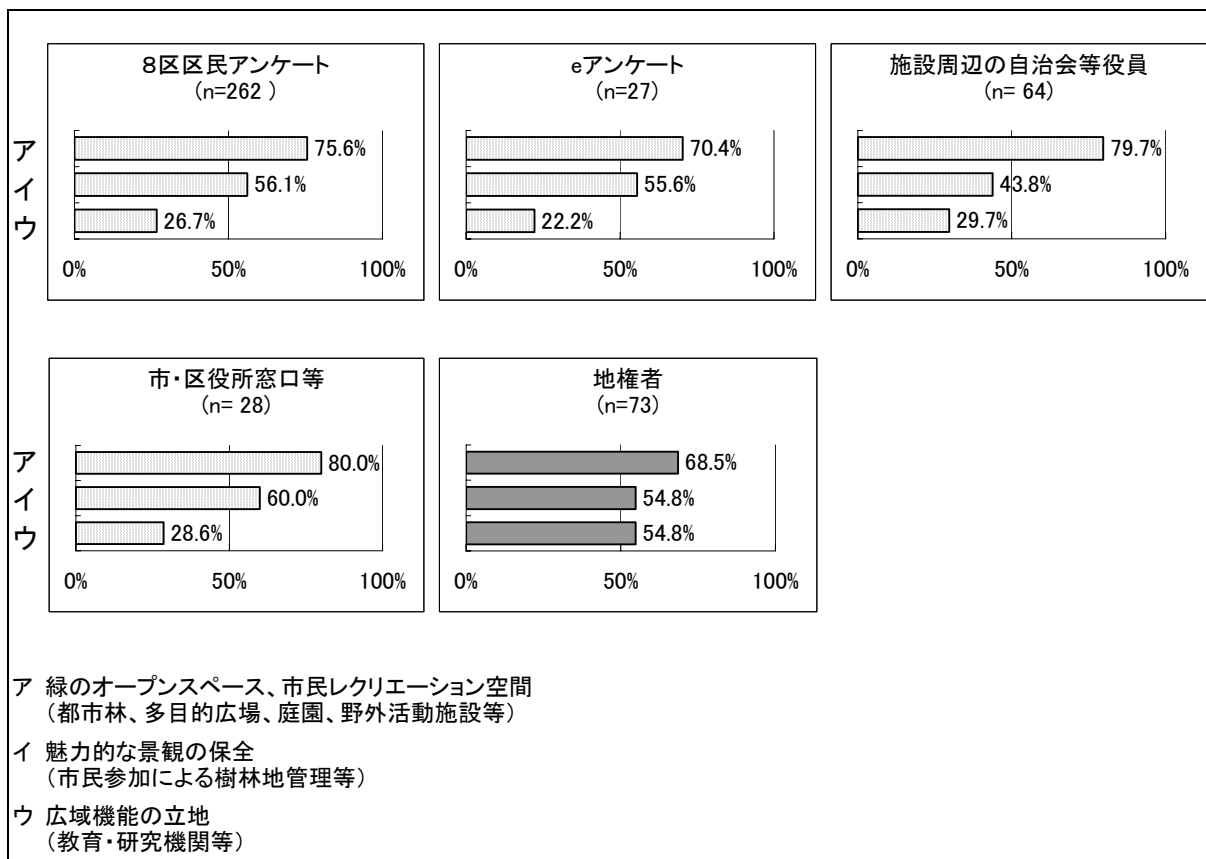
<根岸住宅地区>

- 「根岸森林公園との一体利用」の方向性が望ましいという回答が多くなっています。
- 「地権者」からの回答では、支持は3つの利用方向に概ね均等に分かれています。
- その他の跡地利用の方向の意見としては、「競馬場の復活」、「企業向けの研修施設」、「ゴルフ場・テニス場などのスポーツ施設」、「文化施設」などがありました。



<旧小柴貯油施設>

- 「緑のオープンスペース、市民レクリエーション空間」の方向性が望ましいという回答が最も多く、どの調査においても概ね7割を超えています。
- その他の跡地利用の方向の意見としては、「柴シーサイドファームの拡張」、「福祉施設」、「ソーラー・風力発電所」、「アイススケート場・アイスホッケー場などの屋内スポーツ施設」などがありました。



問5 その他、跡地利用について、どのようなことでもけっこうですので、ご意見、ご感想がありましたらご自由にお書きください。

(たいへん多くのご意見をいただきました。その中からいくつかをご紹介します。)

1 提言に対する評価・感想

- ・地球環境を守り、安全で緑豊かなまま跡地を利用できるよう目指していただきたいです。
- ・どの地区においてもその地域の既存の自然や施設（公園など）と一体化する案が挙げられていたので、賛同できる内容でした。地域の特色を活かした横浜にしかない場所になると良いと思いました。
- ・広い空間があるということも安心感があります。住宅街にしないということには賛成です。

2 土地利用・導入機能

① 緑のオープンスペース

- ・市民が広々とした空間で、何でもできる芝を中心にし、周囲にアスレチック風施設や花園等散策を楽しめる空間、また簡単なレストラン等の施設。
- ・公園の中にドッグランの施設があったり、こどもが寝ころがって自然に遊べる非施設型の公園も残して欲しいです。
- ・数少なくなった緑をできるだけ自然な形で残して欲しい。このような構想があることを知り、うれしく思う。子どもたちへ美しい横浜を残したい。
- ・四季折々の花や植物（梅、桜、みずきなど）が鑑賞できるような庭園なども配置して欲しい。
- ・公園内に色々なコースを作って、こどもから年寄りまで楽しみながら体づくりができるアイデア一杯の場所にしてほしい。
- ・根岸公園に続くかたちで自転車用、ジョギングコース、ウォーキングコース等別々の場所ができれば良いと思います。公園内でバーベキューもしたい。
- ・上瀬谷は4月に桜並木を通るのを楽しみにしております。農産物を分けていただいたり、自然の中を子どもが飛び回ったり楽しんでいます。作られた空間でなく、里の風景を残して欲しい。
- ・少しでも多くの緑を残して欲しいと思います。横浜市民全体の憩いの場所となることを期待します。

② 防災・広域避難場所

- ・緑を多く残し、首都圏の災害時の拠点となる空間の形成を目指して欲しい。
- ・大地震の発生による被害が想定されるなか、すべての施設に期待するのは、被災者の避難場所に転用できる状態にしておいて欲しい。
- ・広い土地を活かした、スポーツ施設と防災拠点を併せ持つ複合施設を建設する。

③ 農業

- ・高齢化社会に向けて、定年退職者などの力を利用し、農業の推進。新しい都市型農業の実現に対して実験的なプロジェクトを立案していただきたい。
- ・農業生産地として市民の食育教育の場として活かしたい。特に小中学校の生徒が農業の大切さを分かる実体験の場として身近で地産地消を学ぶ場にしたい。

- ・子どもたちは土いじりが好きです。畑にし、小学生の野外教室として、物を作る楽しさ収穫の喜びを教えたらと思います。
- ・市民農園をもっと増やして欲しい。農業振興のため、地域の特産物をもっとPRすべき。
- ・現在の家庭菜園を見て下さい。あまり良い風景ではないので何らかの指導が必要か。ごく一部の人の物になっている。

④ 施設整備

- ・市民が気楽に出かけられ、楽しくくつろげる場所になって欲しいです。駐車場もある程度あるとうれしいです。
- ・根岸の米国風住宅を少し残しつつ（アメリカの良き雰囲気があるので）レストランや休息施設を作って欲しいです。
- ・高齢化社会を迎えるにあたり、例えばデイケアの施設なども充実させてほしいと思います。
- ・これだけ広大な土地を開発利用するのですから、住民の方々にとっての自然保護はもちろんです。偏ることなく周辺住民が楽しめる商業ベースもぜひ実現させてください。
- ・私たち老人、現在60名ほど健康のために体操を週2回やっています。会場が無く空きを待っている状況です。老人が多くなります。スポーツセンター、文化多目的広場等お願いします。

3 今後の進め方

- ・利用計画の策定、決定にあたっては、周辺市民の意見を十分聞いてやって欲しい。
- ・跡地利用の青写真ができた段階で住民説明会を開き、住民参加型利用計画の実現を図って欲しい。
- ・①新生「横浜のリバイバル」の礎となるものである。②返還時期に差が生じる事が想定されるが、段階的な取組みを継続的に進めていく必要あり。
- ・土地所有者（民有地）のことも考えて計画をしてください。
- ・豊かな緑地空間の創出など都市環境改善の案は良いが、米軍施設周りは緑地が多いので利用方法及び計画として地域住民と話し合って活用すべきだと思う。

4 その他

- ・早期に返還されて、このような計画が実施されることを強く望みます。
- ・魅力的な景観も大事ですが、まず安全・安心して住めるまちづくりに重点を置いて欲しい。広場・遊歩道などは夕方以降防犯の面ではマイナスが思われます。
- ・米軍施設の一部でも残すことができれば、どのような暮らしぶりだったのか、ということを知ることができると同時に、米軍施設が今の時代にあったということの後世にも一部だけでも残してみるということは横浜市歴史の一つになると思います。
- ・米軍基地返還と聞いて、まだまだ戦争は終わっていないのだとしみじみ思いました。
- ・ミニバス等で足の便を良くして、年配者でも行けるようにして欲しい。
- ・横浜市は公営墓地が少ないから、公園と公営墓地を兼ねた施設を希望します。

(2) 一般市民対象アンケート用紙

**「返還施設の跡地利用に関する提言」についての
アンケートにご協力ください。**

※回答いただいた内容につきましては、適切に管理し、目的外の利用はいたしません。また個人が特定されないように処理した後、公表することがあります。

「返還施設の跡地利用に関する提言」について、皆さまからご意見をお寄せください。いただいたご意見は、今後の跡地利用検討の参考にしてまいりますので、ご協力のほど、よろしくお願いたします。各質問の回答は右下のはがきに○をお付けください。

問1 横浜市内の米軍施設のうち、上瀬谷通信施設、深谷通信所、富岡倉庫地区、根岸住宅地区の返還方針が出ていること(小柴貯油施設は、17年12月返還済)についてはご存知でしたか。

- 1 よく知っている
- 2 知っている
- 3 市内に米軍施設があることは知っているが、返還されることは知らなかった
- 4 市内に米軍施設があることを知らなかった

問2 提言では、上記5施設の跡地利用に共通する全体テーマとして「横浜から始める首都圏の環境再生」をあげ、豊かな緑地空間の創出など都市環境を改善することを目指しています。それについてどのようにお考えになりますか。

- 1 良い
- 2 どちらかといえば良い
- 3 どちらでもない
- 4 どちらかといえば良くない
- 5 良くない

〈うら面に続く〉



料金受取人払

横浜港局
承認

501

差出有効期間
平成18年3月
31日まで

郵便はがき

2 3 1 8 7 9 0

横浜市中区港町1-1
横浜市総務局基地対策部
基地対策課 行



お住まい	横浜市 _____ 区 _____ 町 横浜市外
性別※	男・女
年齢※	_____ 歳代

(※マーク部分は差し支えなければご記入ください)

質問の回答はうら面にお書きください

問3 パンフレットに書かれている5施設のなかで、あなたが最も関心のある施設を一つだけ選んでください。

1 上瀬谷通信施設	2 深谷通信所	3 富岡倉庫地区
4 根岸住宅地区	5 小柴貯油施設	

問4 **問3で○をつけた施設**について、お聞きします。

パンフレットに書かれているその施設の「跡地利用の方向」(ア、イなど)の中で、おおむね望ましいものすべてに○をつけて下さい。また、その他に良い跡地利用の方向がありましたら、具体的にお書きください。

ア	イ	ウ	エ
---	---	---	---

問5 その他、跡地利用について、どのようなことでもけっこうですので、ご意見、ご感想がありましたらご自由にお書きください。

－ 質問の回答をお書きください －

問1 米軍施設の返還について 1 2 3 4

問2 全体テーマについて 1 2 3 4 5

問3 関心のある施設について 1 2 3 4 5

問4 跡地利用の方向について ア イ ウ エ

その他の跡地利用の方向

問5 ご意見、ご感想をご自由にお書きください

アンケートは以上で終わりです。

ハガキの部分を切り取り、3月10日までに郵便ポストに投函してください。(切手は不要です)
いただいたご意見は、今後の検討の参考にさせていただきます。

ご協力、誠にありがとうございました。

この印刷物は、ノンVOCインキ(石油系溶剤1%未満)で印刷しています。

参 考

(1) 地権者対象アンケート

上瀬谷通信施設、根岸住宅地区、旧小柴貯油施設内の私有地の地権者に対して、郵送等によりアンケート調査を行いました。

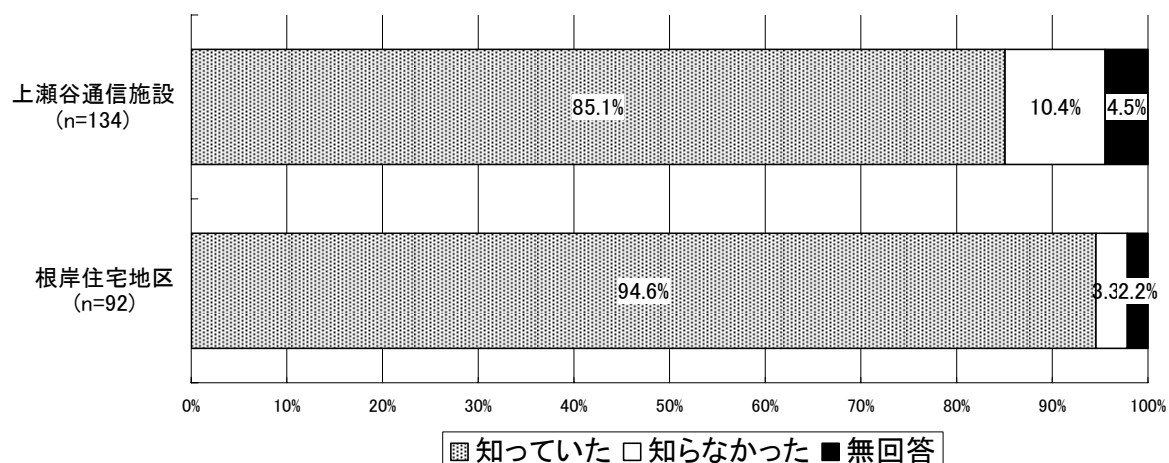
なお、配布数と回答数（回答率）は以下のとおりです。

	調査対象	実施方法	調査期間	回答数／配布数 (回答率)
上瀬谷通信施設	上瀬谷通信施設の私有地地権者	郵送配布、郵送回収	2月 3日 ） 3月24日	134/237 (57%)
根岸住宅地区	根岸住宅地区の私有地地権者	郵送配布、郵送回収	2月21日 ） 3月24日	92/125 (74%)
旧小柴貯油施設	小柴貯油施設の私有地地権者	地権者団体である柴農業会を通して直接配布、直接回収	2月14日配布 3月2日回収	73/75 (97%)

*アンケート調査を行った地権者は、現時点で本市が把握している方

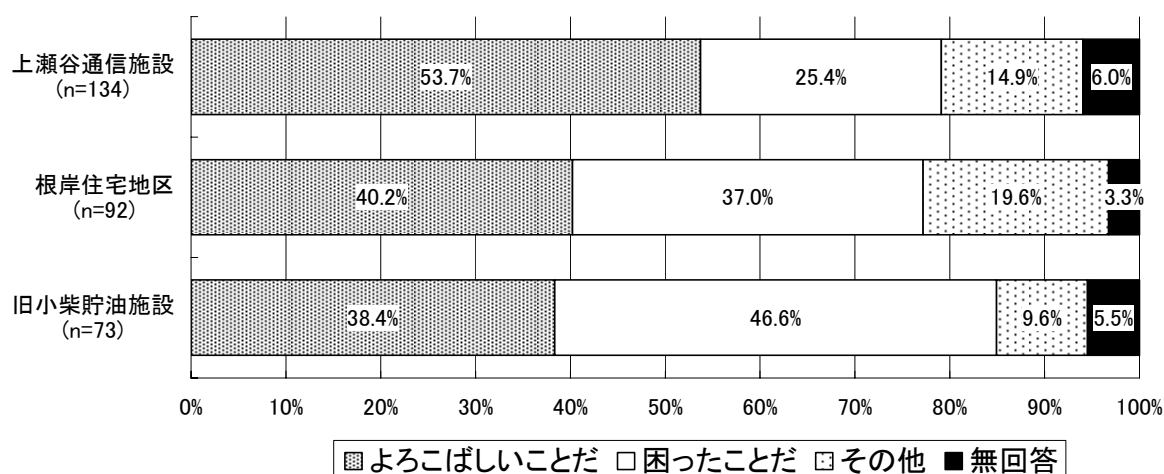
問1 市内米軍基地の返還方針が、日米政府間で合意されていたことをご存じでしたか。

○ 「上瀬谷通信施設」、「根岸住宅地区」で回答した地権者の大半は、「知っていた」と答えており、返還方針の認知度は高くなっています。



問2 ご自身の所有地がある米軍基地の返還方針が合意されたことについて、どのようにお感じになりましたか。

- 「上瀬谷通信施設」で回答をした地権者はアンケート配布数の6割弱でしたが、その回答の中で、「よろこばしいことだ」が5割強ありました。
- 「根岸住宅地区」、「旧小柴貯油施設」で回答をした地権者は、それぞれアンケート配布数の7割強、9割強ですが、その回答の中で、「よろこばしいことだ」と「困ったことだ」がほぼ同率となっています。



問3 「跡地利用の方向」(ア、イなど)の中で、おおむね望ましいもの全てを選択してください。また、その他に良い跡地利用の方向がありましたら具体的にお書きください。

⇒ 結果は、市民アンケートの分析に記載 (p5~9 参照)

問4 ご自身の所有地についてどのようにお考えですか。

- 「上瀬谷通信施設」、「根岸住宅地区」で回答をした地権者のうち、「まだ特に考えていない」との答が最も多くなっています。
- 「上瀬谷通信施設」で回答した地権者の2割程度が売却意向をもっています。
- 「旧小柴貯油施設」で回答した地権者の7割以上が「希望する利用方法がある」と答えています。

